

## 黙示録 7 章 9 節-8 章 3 節 スタディーガイド

パウロの時代には、新約聖書はありませんでした。しかし、彼は天からの啓示によって、イエス・キリストの奥義をしっかりと握りしめ、新約聖書のほとんどを書き上げました。

選ばれたイスラエルの 144,000 人の伝道師も、パウロと同じように啓示を頂いて、住んでいる国のしきたりをよく知り、その国の言葉で世界各国において活躍します。神様は、この人々を通して、全世界にリバイバルをもたらします。

### ★ 黙示録 7 章 9 節-12 節

その後、私は見た。見よ。あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆が、白い衣を着、しゅろの枝を手に持って、御座と小羊との前に立っていた。彼らは、大声で叫んで言った。「救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。」御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物との回りに立っていたが、彼らも御座の前にひれ伏し、神を拝して、言った。「アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、永遠に私たちの神にあるように。アーメン。」

#### 9 節「あらゆる国民、部族、民族、国語のうち」

これはイスラエルの民ではない、異邦人のことです。

創世記 12 章 3 節で、アブラハムを通して「地上のすべての民族は、あなたによって祝福される」と言われたみことばの成就が、最後まで続きます。

#### 9 節「だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆」

#### 9 節「白い衣を着、しゅろの枝を手に持って、御座と小羊との前に立っていた。」

大患難時代では、イエス・キリストを信じる者は、すべて殺され、殉教します。

黙示録 13 章 7 節に、「彼はまた聖徒たちに戦いをいどんで打ち勝つことが許され、また、あらゆる部族、民族、国語、国民を支配する権威を与えられた」と書かれています。

反キリストが世界中の人々を支配し、その上、聖書の神様を信じる者たちに打ち勝つことが許されているのです。

10 節「救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。」

11 節「御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物との回りに立っていた」

### ★ 黙示録 7 章 13 節－17 節

長老のひとりが私に話しかけて、「白い衣を着ているこの人たちは、いったい誰ですか。どこから来たのですか」と言った。そこで、私は、「主よ。あなたこそ、ご存じです」と言った。すると、彼は私にこう言った。「彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。だから彼らは神の御座の前において、聖所で昼も夜も、神に仕えているのです。そして、御座に着いておられる方も、彼らの上に幕屋を張られるのです。彼らはもはや、飢えることもなく、渴くこともなく、太陽もどんな炎熱も彼らを打つことはありません。なぜなら、御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。」

13 節「白い衣を着ているこの人たちは、いったい誰ですか。どこから来たのですか」ヨハネが質問しています。

14 節「主よ。あなたこそ、ご存じです」

14 節「彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。」

大患難時代から抜け出るのには、殉教するしかありません。

黙示録 14 章 13 節で「また私は、天からこう言っている声を聞いた。「書きしるせ。『今から後、主にあって死ぬ死者は幸いである。』」御霊も言われる。「しかり。彼らはその労苦から解き放されて休むことができる。彼らの行いは彼らについて行くからである。」

この苦しみから解放されたのは、神様が彼らに勇気と殉教の恐怖を取り除いて、従うことができる力を与えてくださったからです。

15 節「だから彼らは神の御座の前において、聖所で昼も夜も、神に仕えているのです。」

16 節「彼らはもはや、飢えることもなく、渴くこともなく、太陽もどんな炎熱も彼らを打つことはありません。」

大患難時代は、食物と水のききん、太陽の炎熱による苦しみなどが、封印、ラッパ、そして鉢の災難で起こります。

17 節「なぜなら、御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。」

17 節「神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。」

### ★ 黙示録 8 章 1 節

小羊が第七の封印を解いたとき、天に半時間ばかり静けさがあった。

天に半時間ばかり静けさがあった

5 章 11 節にあるように、天には万の幾万倍、千の幾千倍もの無数の天使、それに大患難からの殉教者たち、旧約の聖徒たち、召天している教会の聖徒たち、ケルビムとその他の生き物たちがいます。

広々として天がいっせいに静かになり、針が落ちる音も聞こえるほど静かな時間が、半時間続きます。

7 つ目の封印を解くと同時に、残る 4 分の 3 の大患難時代に何事が起こるのかを書き記されている部分が現れるので、皆、息を飲む思いで巻物が開かれるのを見えています。

### ★ 黙示録 8 章 2 節

それから私は、神の御前に立つ七人の御使いを見た。彼らに七つのラッパが与えられた。

神の御前に立つ七人の御使いを見た。彼らに七つのラッパが与えられた。

第七の封印が、巻物の中に書かれてあること全部ですから、七つのラッパの災難は、第七の封印の一部です。

### ★ 黙示録 8 章 3 節

また、もうひとりの御使いが出て来て、金の香炉を持って祭壇のところに立った。彼にたくさんの香が与えられた。すべての聖徒の祈りとともに、御座の前にある金の祭壇の上にささげるためであった。

御使いが出て来て、金の香炉を持って祭壇のところに立った。彼にたくさんの香が与えられた。

地上のモーセの幕屋や神殿では、香炉にいつも香が捧げられていました。これらは、天にあ

るもののひな型に過ぎません。

地上で祭司が毎日香を捧げていたように、天でも御使いが祭壇の前で香を捧げています。「彼にたくさんの香が与えられた」というのは、通常の間ではなく、特別な時を現しています。

すべての聖徒の祈りとともに、御座の前にある金の祭壇の上にささげるためであった私たちの祈りは、もれることなく御使いの捧げる香と共に、神様の御座に届けられます。しかし、この時は今まで以上の香が与えられており、イスラエルの訴え、聖徒たちの訴えの仇を討つ時が来たのです。神様がそれらの祈りに答えて、地に審判を送られます。

◆MEMO◆



OMEGA MINISTRIES  
OMEGA BIBLE STUDY